



# 協会報

2019

発行日 毎月1日 通算発行 400号

8



## 今月のトピックス

令和元年度石川県建設産業労働災害防止大会  
の開催

## 最近の完成工事から

白山ろくテーマパーク「河合・下野園地」の  
部分供用  
石川県石川土木総合事務所



石川の工芸シリーズ

金沢市立中村記念美術館蔵

けやきづくりにふさわしい  
櫛造拭漆箱

灰外 達夫【昭和16(1941)年 - 平成27(2015)年】重要無形文化財保持者(木工芸)

制作年 / 昭和62(1987)年 サイズ / 幅15.1×奥行28.7×高さ15.7cm 技法 / 木工  
灰外達夫は、中学卒業後建具の修業を始め、釘を使わず板を継ぎ合わせる指物(さしもの)や、板に鋸で切れ込みを入れて多角形を作る挽曲(ひきまげ)などの技法を習得した。昭和52(1977)年、氷見見堂の作品に感銘を受けて木工芸の道に入り、昭和56(1981)年には日本伝統工芸展で初入選を果たした。建具修業で培った木工加工技術を高度に応用し、素材の魅力を引き出した作品を数多く制作している。

“未来”を創り “ふる里”を守る 建設産業

発行所 一般社団法人

**石川県建設業協会**

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号  
TEL(076)242-1161(代) FAX(076)241-9258

URL:<http://www.ishikenkyo.or.jp/>



石川の工芸シリーズ  
 けやきづひのみきうるしはに  
 櫛造拭漆箱  
 灰外 達夫(はいそと たつお)

1	今月のトピックス	
	令和元年度石川県建設産業労働災害防止大会の開催	1
2	最近の完成工事から	
	白山ろくテーマパーク「河合・下野園地」の部分供用 石川県石川土木総合事務所	2
3	平成30年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.7	
	株式会社新井組	4
4	雇用改善コーナー	
	工業系高校生(石川県立羽咋工業高等学校)の現場見学感想文	6
5	2019年度第1回 建設業景況調査(石川県版)	
	東日本建設業保証(株)石川支店	9
6	地区協会コーナー	
	山中温泉名勝地「こおろぎ橋」の架替え (一社)加賀建設業協会	10
7	会員リレーコーナー	
	188 伸光建設株式会社	11
8	今月の「輝き!」さん No.53	
	小倉建設株式会社 西 晃矢さん	12
9	協会だより	
	令和元年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介	13
	働き方改革セミナーの開催	13
	委員会の開催	13
	建築委員会	
	県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催	13
	石川県公共建築事務連絡協議会の開催	14
	土地改良委員会	
	農林合同(建設産業育成)セミナーの開催	14
	北陸農政局長への施策提案	14
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	15
	令和元年度「けんせつSDコンテスト」参加状況	15
	建設技術研修所	
	「建設業経営講習会 in 能登2019」の開催	16
10	石川県土木施工管理技士会だより	
	JCMセミナー(DVD講習会)の開催	16
11	業界時報	
	労働災害発生状況	17
	令和元年度 建設工事受注高調(元請)	17
12	会員消息	18
13	県協会からのお知らせ	18
14	地区協会からのお知らせ	18
15	関係機関からのお知らせ	19

# 今月のトピックス

## 令和元年度石川県建設産業労働災害防止大会の開催

(一社)石川県建設業協会、石川県建設産業連合会、建設業労働災害防止協会石川支部主催の令和元年度「石川県建設産業労働災害防止大会」は、県下の地区協会及び建設業協同組合の協賛を得て、7月1日(月)午後2時から、石川県建設総合センター7階大ホールにおいて開催された。事業主や関係者170名が参加した。

大会では、冒頭、小倉 淳大会長が、「県内の建設業労働災害は、休業4日以上死傷災害が平成29年は135件、平成30年は147件と2年連続で増加している。人材不足による安全管理体制の弱体化や経験の浅い作業員の増加など、労働災害が発生しやすい要因が増加していることがうかがえる。今年、国の第13次労働災害防止計画の2年目となるが、建設業は、特に墜落・転落災害などによる重篤な災害を防止することが求められている。職場を挙げて安全意識の醸成に努めていただきたい。」と挨拶。

続いて来賓の、松竹泰男石川労働局長、山田哲也国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所長、竹俣隆一石川県土木部長(代理 県技監 鈴木 穰)の3氏がそれぞれ本大会の開催に祝辞を述べられた。

この後、明断圭祐県建設業協会建設青年委員会副委員長が大会宣言(案)を披露し、満場一致で採択された。

引き続き、大会第2部の建設業安全衛生管理研修が行われ、藤井電工(株)営業部係長宮本憲一氏が「Safety is Love 安全帯から「墜落制止用器具」へ!」を演題に講演を行い大会を終了した。



小倉 淳  
大会長挨拶



松竹泰男  
石川労働局長



山田哲也  
金沢河川国道事務所長



鈴木 穰  
石川県技監



大会の様様



講演の様様

### 大会宣言

石川県内における建設業の労働災害は、業界をあげての努力により、長期的には減少傾向にあったが、休業4日以上死傷災害は、平成28年の118件から転じて、平成29年135件、平成30年147件と2年連続で増加している。死亡者数は、平成30年は対前年4人減の3人となった。本年5月末現在では、死傷災害は48件と対前年同期の30%増となっており、死亡災害も1件発生している。

工事量が高い水準で推移する中で、人材不足による安全管理体制の弱体化、技能労働者の慢性的な不足や高年齢労働者の増加、経験の浅い作業員の参入などにより、労働災害の発生しやすい要因が増加していることがうかがわれる。

令和元年度は、国の「第13次労働災害防止計画」の2年目に当たり、労働災害の増加に歯止めをかけ、大幅に減少させるための取組みの強化が求められている。昨年6月に労働安全衛生規則等が改正され、「安全帯」は「墜落制止用器具」に名称変更となり、フルハーネス型を使用することが原則となった。また、作業床のない場所でフルハーネス型を使用する作業員への特別教育が義務化されるなど、「墜落・転落災害」の防止に向けた対策の強化が示された。さらに働き方改革関連法の成立により、長時間労働の削減や年次有給休暇の取得促進等について、建設業においても働き方改革への動きが活発化している。そのため、建設業の労働災害において高い割合を占める「墜落・転落災害」や、建設労働者の健康確保、職場環境の改善などの対策を一層推進する必要がある。

また、3年後に開催が予定されている建設業労働災害防止協会金沢大会の成功に向けて、会員一同、効果的な活動に努めることが重要である。

本大会参加者一同は、令和元年度全国安全週間を契機に、全員参加で危険箇所を見つけて対策に取り組み、安全な職場を実現することをここに宣言する。

令和元年7月1日  
石川県建設産業労働災害防止大会



**築山（そりゲレンデ）**

高さ約7m、斜度14度のそりゲレンデを兼ねた築山です。



写真 - 2 築山（そりゲレンデ）

**遊歩道**

白山手取川ジオパークを構成する手取溪谷を望むことができます。



写真 - 3 遊歩道からの眺望

**大型遊具**

遊具の選定にあたっては、地元小学校などにアンケートを実施しました。



写真 - 4 大型遊具

**自然水路**

清流を引き込んだ水路で、親水スペースを設けています。



写真 - 5 自然水路

**多目的広場**

約7,000㎡の広大な芝生広場であり、様々なイベントを行うことができます。



写真 - 6 多目的広場

**植栽**

樹木には地元小学生の手作りの樹名板が取り付けられています。



写真 - 7 植栽と樹名板

**4 おわりに**

6月1日の供用開始にあたり、指定管理者によるオープニングイベントが開催され、多くの来園者で賑わいました。

「河合・下野園地」では今後も年間を通して、ウォーターバルーンやスポーツ雪合戦などの様々なイベントを予定しており、都市部と白山ろくをつなぐ交流拠点として地域活性化につなげていきたいと考えています。

県としては、残る未整備区域についても引き続き整備を行っていく方針です。



写真 - 8 オープニングイベントの様子

## 平成30年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.7

施工企業名：株式会社新井組

工事名 平成29年度 県営かんがい排水事業  
北星地区4-6号支線 水路工事

施工場所 白山市新成3丁目 地内

## 工事概要

水路工 L=59.2m

(内訳) 暗渠工 (B2,000 × H1,400) L=34.8m

落差工 L=24.4m

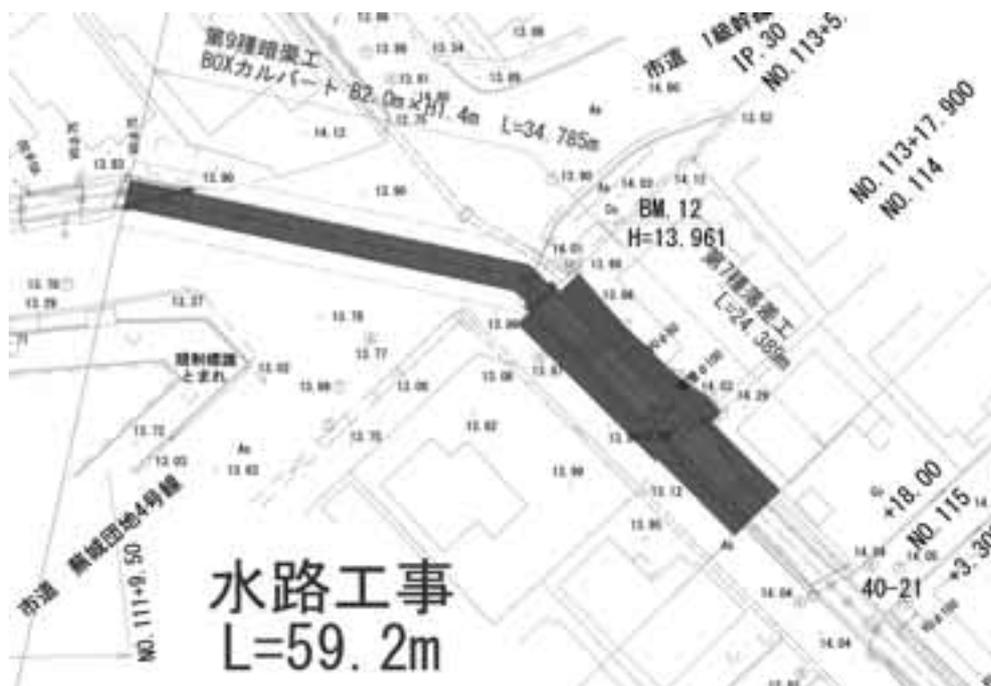
工期 平成29年9月6日～平成30年3月9日

## 推薦理由

本工事は、白山市の市街地を流れる用水の改修工事であるが、主な工事内容は交通量の多い五差路の交差点内で暗渠を設置する工事である。交通規制や既設構造物の取壊時の振動等、周辺住宅地への配慮が特に要求される難易度の高い施工条件であったが、周辺住民や小学校への事前の工事説明を丁寧に行い、綿密な工程管理を行うことで、暗渠工を降雪前に完成させた。交通規制の解除により本年2月の大雪時にも周辺住民への影響も最小限に止めた。



完成写真



平面図



H鋼建込み作業



側溝清掃



歩行者通路の確保



矢板工法施工状況

## 現場代理人のコメント

現場代理人  
宮田輝章氏

この度、優良建設工事として知事表彰を頂き、石川農林総合事務所の皆様をはじめご協力頂きました地元町内会及び工事関係者の方々に心より感謝と御礼を申し上げます。

今回の工事は、市街地を流れる用水の改修工事ということで、周辺住宅地へ特に配慮を要する工事でした。まず、通学に影響のある小・中学校及び用水に隣接する20軒へ個別に工事説明を行い、近隣300軒程ある家庭にはチラシを配布しました。また、通学路の安全確保に誘導員を配置し、歩行通路には夜間照明を設置するなど、社内パトロールも行いながら常に地域内の安全に心を配りました。

また、変則五差路交差点箇所の施工では、地域住民の生活道路であるので影響が少なくなるよう、通行止めにはせず2回に分けて施工しました。

落差工では、当初設計の建て込み簡易土留め工法では、構造物構築時にサポートジャッキが障害になるため、親杭横矢板工法を採用しました。しかし、架空線があり、作業ヤードもなくレッカーを使用できないことから、直接バックホウで掘削しH鋼建込みとなり苦労しました。

地域貢献として、昨年の大雪時には現場周辺の除雪、また、地域内の側溝清掃や公園の草刈りを行い、地域住民の方に工事への理解を深めてもらえるよう努めました。

今後も本工事で学んだことを活かし、地域の皆様に信頼される工事を目指してさらなる努力をしていきたいと思っております。有難うございました。

## 雇用改善コーナー

### 工業系高校生（石川県立羽咋工業高等学校）の現場見学感想文

『土木工事現場の技術の進歩を学ぶことができた』

建設造形科 3年 稲岡稜真

今日の現場見学を終えて、様々な現場に関する知識や土木工事現場の技術の進歩を学ぶことができました。最初に、金沢市内の犀川で行われているICT河川浚渫の現場に行きました。ICT建機を使うことにより建設現場の生産性と安全性の向上を図るもので、熟練のオペレーターでなくても計画通りの施工を行うことができると聞いてとても便利だと思いました。また、衛星からの信号によって位置を特定でき、工事の進み具合が随時分かるすごいものでした。次に、加賀市内の国道8号桑原舗装他工事の現場を見学しました。現場では、アスファルト舗装について詳しく教えていただきました。荷重を考えて余分に見積もることで計画通りの施工ができるというのはすごいと思いました。この経験を今後の就職活動に活かしたいと思います。

『ICT技術はとてもハイテクですごいと思った』

建設造形科 3年 北島侑弥

今日は2か所の工事現場を見学させていただきました。1か所目は、金沢市内の犀川の河川浚渫現場です。河川敷で大きな油圧ショベルが作業していましたが、ICTという技術を使った工事で従来より格段に生産性や安全性が向上しているそうです。ICTという技術は、今まで経験がものをいう作業が多かった現場を地形や機械の位置、施工履歴をデータ化して分かりやすくするもので、とてもハイテクですごかったです。2か所目は、加賀市内の国道8号の舗装工事現場を見学させていただきました。ロードローラー等今まで授業で聞いたことはあってもイメージできなかった機械を見ることができ良かったです。今日は様々な方のお陰で見学できありがとうございました。

『実際の施工現場を見ることができ勉強になった』

建設造形科 3年 山邊純聖

今日は2か所の現場見学に行きました。1か所目は、金沢市内の犀川のICT河川浚渫現場です。この現場では、3次元起工測量やICT建機による施工など、ICTを上手く活用した工事が行われていました。ICTはGPSを利用し正確な座標を割り出して施工するので誤差は卵1個ほどのことでした。次に加賀市内の国道8号の舗装工事現場を見学しました。アスファルトには沢山の種類があることを知りました。今回、実際の施工現場を見ることができ大変勉強になりました。



## 『土木工事の大切さを実感した』

建設造形科 3年 猿田 楓

今回の現場見学で土木工事の大切さを改めて実感しました。最初に金沢市内の犀川広域河川改修の現場を見学させていただきました。ここでは、最新のICT工事が行われていて設計や測量から最後の検査までICTが活用されていました。私は正直ICTで何が変わるのかと思いました。しかし、説明を聞いてとてもすごい技術だと気づきとても勉強になりました。次に国道8号加賀拡幅桑原舗装他工事を見学しました。実際に舗装工事の現場を見るのは初めてでとても興味深いものばかりで楽しかったです。土木工事は「3K」のイメージを持たれていますが一番大事な仕事だと思います。

## 『将来このような建物の建設工事に携わりたいと思った』

建設造形科 3年 道辻敬太

今回の金沢港クルーズターミナル建設工事現場の見学をとおして、将来働くに当たって多くのことを学びました。このクルーズターミナルは、屋根部分が曲線になっています。これは、波をイメージしたデザインで日本海が見渡せるクルーズターミナルにとっても似合っていると思いました。このような大きな建物を建てるためには、基礎工事や鉄骨建てなど多くの過程があり沢山の人が関わっているので、完成した時の達成感は凄いだらうなと思いました。今回の現場見学は貴重な体験になりました。私も将来はこのような建物の建設工事に携わりたいと思いました。



## 『貴重な経験をする事ができた』

建設造形科 3年 原 佑弥

金沢港クルーズターミナル建設工事の現場を見学しました。この建物は、鉄骨造りで建設されており、授業で習った山留や杭打設根切りなどの地業工事を行っていました。また、デザインや設計などのお話を聞くことができました。建物の屋根は白波をイメージした形になっていたり柱をなくして大空間のエリアを造るなど、様々な工夫がされていました。重い鉄骨を3ピースに分けて溶接したり、海風や石川県的气候を考慮した設計がされていました。見学を通じて日頃できない貴重な経験をする事ができました。

## 『建設業に就職したいという気持ちが強くなった』

建設造形科 3年 出島光翔

金沢港クルーズターミナルは、客船が2隻同時に接岸可能で4,000人が利用できる大きな建物です。また、日本海の白波をイメージして設計された屋根がとても特徴的でした。案内していただいた企業の方の「自分の考えた段取りで建設が進んでいくのが楽しい」という言葉を聞き、一層建設業に就職したいと思う気持ちが強くなりました。私もこのような大規模な建築物の建設に携わりたいと思いました。今日の現場見学会を今後の就職活動に繋げていきたいです。



## 『建設業の面白さを感じる事ができた』

建設造形科 3年 中村 烈

金沢城の鼠多門復元工事を見学して多くのことを学ぶことができました。一つ目は、歴史ある建物を復元することの難しさを感じました。火災によって損傷した礎石の構造を見たとき、古いものの上から新しい礎石を重ねていたのでも感動したし、歴史を崩さないものづくりを感じる事ができました。二つ目は、職人の技の凄さに驚いたことです。曲がった大梁の加工がミリ単位以上の細かさで調整されており職人の技術の高さに感心しました。今日の見学会を通して改めて建設業の面白さを感じる事ができました。

## 『職人さんの技術に感心した』

建設造形科 3年 宮本翔太

金沢城鼠多門の復元工事現場を見学しとても貴重な体験になりました。石垣の修復では新しい石材だけを使うのではなく、これまで使われていた旧材も修復し再利用していて昔を残そうとしていました。また、檣部の梁に曲がった木材を使用していて驚きました。それぞれ高さが違う木材をぴったり組む職人さんの技術は本当に凄いなと思いました。鼠多門が完成したら絶対見にいけます。

## 『一層建設業に就職したいと思った』

建設造形科 3年 吉田樹生

鼠多門の土壁は、土づくりに始まり数回の塗り重ねと乾燥期間が必要になることから本工事と同じくらい長い時間がかかる事が分かりました。外壁は他の門と違って白漆喰塗りで腰壁は海鼠壁仕上げとなっていて、瓦の目地には黒漆喰が使われていることが分かりました。

この工事で使われている木材は、能登ヒバ、杉、松、樺の4種類だということも分かりました。また、曲がった梁が一つひとつ正確に加工されていることに驚きました。今日の見学を通じて一層建設業に就職したいと思うようになりました。

## 不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度  
自動車保険

お問い合わせは・・・



## 石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社  
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

## 2019年度第1回 建設業景況調査（石川県版）

東日本建設業保証(株) 石川支店

### < 概 要 >

建設労働者の賃金は、「上昇」傾向が強まっている。  
来期は、「上昇」傾向がやや弱まる見通し。

建設労働者の確保は、「困難」傾向がやや強まっている。  
来期は、「困難」傾向が続く見通し。

受注総額は、「減少」傾向がやや強まっている。  
来期は、「減少」傾向がかなり強まる見通し。

【今期：前期（2019年1～3月）に比べた今期（2019年4～6月）の状況】

【来期：今期（2019年4～6月）に比べた来期（2019年7～9月）の状況】

項 目	前期	今期		来期		
		B.S.I.値	推移方向 (前期比)	B.S.I.値	推移方向 (今期比)	B.S.I.値
(1)業 況 等	地元建設業界の景気	3.5	↗	3.0	↘	13.0
(2)受 注	受 注 総 額	1.0	↘	4.0	↘	17.5
	官 公 庁 工 事	1.5	↘	3.0	↘	16.5
	民 間 工 事	6.0	↗	5.5	↘	14.0
(3)資 材	資 材 の 調 達	9.5	↘	10.0	↘	10.5
	資 材 の 価 格	27.0	↔	27.0	↘	20.5
(4)労 務	建 設 労 働 者 の 確 保	24.0	↘	27.5	↘	28.0
	建 設 労 働 者 の 賃 金	18.0	↗	24.0	↘	20.0
(5)収 益		10.5	↗	8.5	↘	12.0

(注)・B.S.I.値のプラスは、良い、増加、容易、上昇の傾向を示す。  
・B.S.I.値のマイナスは、悪い、減少、困難、下降の傾向を示す。  
・表中の 印は、季節調整項目を示す。

### 【B.S.I.の見方】

B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)は、「良い」「悪い」など意識調査の回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。以下の計算式により数値化して求められます。

$$\frac{(\text{「良い」と回答した企業割合} - \text{「悪い」と回答した企業割合}) \times 1/2}{\text{「変わらず」は除いて計算}}$$

お問い合わせ先

東日本建設業保証(株) 石川支店 TEL:076 242 1231

## 地区協会コーナー

# 山中温泉名勝地「こおろぎ橋」の架替え

(一社)加賀建設業協会

山中温泉は、今から1300年前に奈良時代の高僧・行基が発見したと伝えられています。

その後長い時を経た元禄2年に、俳聖・松尾芭蕉が日本各地を旅した奥の細道の道中、弟子の曾良を伴って当地を訪れ、その際芭蕉は山中温泉の湯を有馬・草津と並ぶ「扶桑の三名湯」と讃え、有名な「山中や 菊は手折らじ 湯の匂ひ」の名句を読みました。

山中温泉を南北に流れる大聖寺川に沿って、上流のこおろぎ橋から下流のあやとり橋を経て黒谷橋まで鶴仙溪遊歩道が整備され、四季折々の彩りが訪れる人の目を楽しませてくれます。

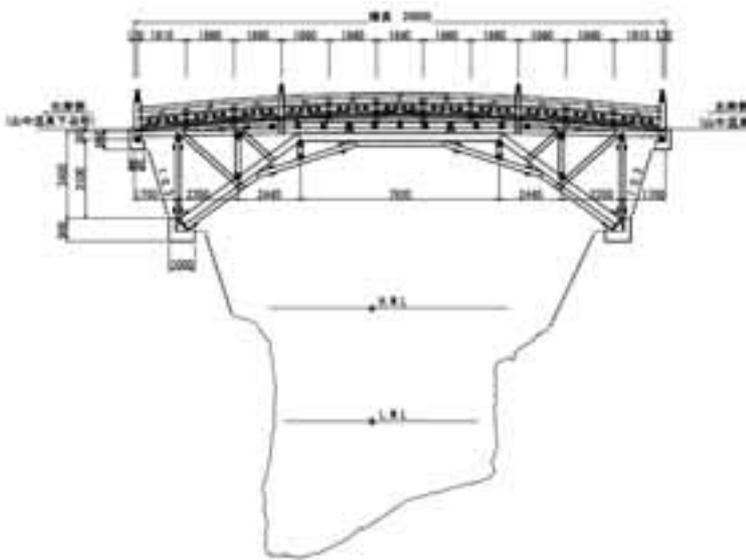


中でも、山中温泉を代表する名勝地の一つであるこおろぎ橋は、江戸時代に架けられた橋と言われ、かつての形状や構造をほとんど変えず総ヒノキで建造されている、全国的にも珍しい方杖橋です。

「こおろぎ」の名の由来は、かつて行路が極めて危なかったので行路危(こうろぎ)と称されたとも、秋の夜に鳴くコオロギの声に由来する、あるいは、対岸までコオロギが跳んで渡れる程迫っているから名付けられたと諸説あり、観光スポットとして人気を集めています。

木造橋は耐久性の点から何十年かごとに架替えが必要となりますが、こおろぎ橋も平成2年に架替え(現在の形の3代目)られて以降28年が経過し、腐食損傷が見られることから架替え工事が進められています。平成29年度に国土開発株式会社が実施設計を行い、平成30年度に地元のガイド建設株式会社が工事を受注し、同年度にヒノキ材を純国産で調達、令和元年5月に橋を解体し今秋の完成に向け現在鋭意施工中です。

大聖寺川に架かる市道D第190号線こおろぎ橋は、擬宝珠高欄を用いた木組みの造形が鶴仙溪の美しい景観と相まって、これまでも多くの観光客の心を引きつけてきました。その優雅なたたずまいは山中節にも歌われており、名湯山中温泉のシンボルとして地域住民に愛され続けています。



橋長	20.80m
幅員構成	0.20m+3.60m+0.20m=4.00m
活荷重	3t制限
舗装	木敷板
交差物件	2級河川 大聖寺川
構造形式	木造複方杖橋



## 会員リレーコーナー

188 伸光建設株式会社  
(所在地：石川県加賀市桑原町チ110-1)



社章

暑い日が続いていますが、皆様におかれましては、毎日お忙しくお過ごしのことと存じます。

当社は、昭和37年（1962年）に一般土木工事会社として設立し、お陰様で創立57周年を迎えることができました。

設立以来、加賀市の発展と社会資本整備のために半世紀以上にわたり加賀市（旧山中町）の地域を中心に、公共土木工事（道路・下水道・河川・ほ場整備・林道）の施工を手がけて参りました。今後も、多種多様な工事を手がけていきたいと思っております。

昭和40、50年代には、地元住民の方々や秋田県

社 是

誠実・伸展・協和

品質方針

常に創意工夫を凝らし将来をしっかりと見据え、地域貢献、顧客満足の追及のため品質目標を設定し、施工品質の継続的改善を実行します。



社屋

からの出稼ぎ労働者の方々を雇用して仕事をしてきたこともあったと聞いております。

さて、当社の社屋は元々国道8号線沿いにありましたが、国道8号の拡幅（四車線化）工事により立ち退きを余儀なくされ、平成27年（2015年）に現在地に移転しました。

当社では、現場に携わるすべての従業員が、事故を起こすこと無く現場を完成させ、地域の方々に「安全で安心な暮らし」を提供することが使命であると考えています。現場の従業員一人ひとりが「安全はすべてに優先する」ことを念頭に、より安全な現場環境づくりを目指し会社と現場が一体となり日々の安全活動に取り組んでいます。

我々は、建設業という仕事を通じて地域社会と関わり、安心と信頼を提供できる会社を目指しております。従業員一人ひとりが何事も妥協せず、揺るがない高い目標と誇りを持って行動することを第一に、日々の仕事に取り組み、品質の高い構造物を築く努力を続けていきます。

建設工事は、大地の上に立つ仕事です。長い歳月をかけて道を拓いたり、河を治めたりする仕事に当社は携わって参りました。人と出会ったり、苦勞を共にしたり、歓びを分かち合ったり、地域住民の方々に支えられて今日を迎えております。今後も、目標をしっかりと持ち続け、それに向かって邁進することが社会的使命であると思っております。

今回は株式会社千場建設 代表取締役 藤瀬敏彦さんにバトンをお渡ししますので、よろしく願いいたします。

(伸光建設株式会社 代表取締役 笠川英紀)

# 今月の「輝き！」さん

No. 53



## 小倉建設株式会社 西 晃矢さん

業 種：建築部  
経験年数：2年  
年 齢：20歳

羽咋市柳橋町の小倉建設株式会社に今月の輝きさん西 晃矢さんをお訪ねし、いろいろお話をお伺いいたしました。

- あなたのご紹介と会社の概要について教えてください。  
小倉建設株式会社は創業67年目の会社で、現在従業員は81名うち技術系は50名の会社です。

業務内容は土木工事業、建築工事業で一般住宅の新築やリフォームも手広く行っています。

私は平成30年3月に羽咋工業高校建設造形科（建築コース）を卒業し、入社2年目で現在大工の見習いをしています。

入社の際の動機は、中学・高校の時から将来はものづくりに関係する仕事をして地元就職し地元で貢献できる建築大工になりたいと思っており、小倉建設さんが地元の建築物を造っていることを知って小倉建設に入りました。

- いま、会社ではどのようなお仕事をされていますか？  
まだ見習いですが、新築住宅やリフォームなどをさせてもらっています。

現場では毎日毎日仕事内容が変わっていきますので、覚えることがだんだんと増えていきます。メモを取っ

ているのですが作業内容や工程、また道具の使い方が解らないなど大変苦労しています。雨の日の建前では雨合羽に長靴のきつい作業ですが住宅の骨組みが完成して下から見上げた時には達成感とすごく感動したのを覚えています。

そして、お客様と顔を合わせた時、自分は、このご家族が長い人生を過ごす場所を造っているのだなと思ひ、大変やりがいのある仕事だと感じました。

一人前の大工になるには10年くらいかかりますが、現場を経験しながら日々成長していきたいと思ひます。

- 将来の目標、夢、抱負などをお聞かせ下さい。

早く一人前の大工棟梁になり、仕事を通してお客様に良い住まいと良い未来をお届けしたいと思ひています。そのために新しい技術を身に着けることや、大工だけでなく溶接などいろんなこともやってみたいと思ひます。将来的には技能コンテストにも出て、周りから頼りにされ尊敬されるような匠になることが目標です。

- 余暇はどのように過ごされていますか？

バスケットボールを小学校4年生から始めて中学校高校と9年間やってきました。

今でも地元の社会人チームに入っていて市の大会や県体に出ています。

若い人が地元を離れる中、地元を支えたいと考えており、バスケットボールのほか地元の野球やサッカーなどスポーツ大会や祭りなどイベントにも積極的に参加しています。

また、家が看板屋でいろんな道具もあり、テレビ台などちょっとした自前の家具を作るのが楽しみです。

(インタビュー記)

西さんは大工(モノづくり)にかける思いは大変熱く、また地元のためになりたいという郷土愛も強く、見るからにスポーツマンらしく闊達で澁刺とした青年とお見受けしました。



## けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

## 協会だより

### 令和元年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者の紹介

令和元年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰の表彰式が、7月10日(水)国土交通省において行われ、当協会関係では、建設事業関係功労者として田畑秀樹常任理事((有)田畑建設代表取締役)、末田廣昭理事((株)犀川組代表取締役会長)の両氏が受賞されました。受賞されました両氏に敬意と祝意を表しますとともに、更なるご活躍を祈念申し上げます。



田畑秀樹氏



末田廣昭氏

### 働き方改革セミナーの開催

(一社)石川県建設業協会(会長 小倉 淳)は、働き方改革に取り組む会員企業及び地区協会会員企業への支援の一環として、(一社)石川県経営者協会と共催で県内2会場において働き方改革セミナーを開催した。

能登会場 7月25日(木) 奥能登総合事務所4階 41会議室  
講師 石川働き方改革推進支援センター  
専門家アドバイザー 谷内美穂子 氏

金沢会場 7月31日(水) 石川県建設総合センター5階 第一研修室  
講師 石川働き方改革推進支援センター  
専門家アドバイザー 野村幸男 氏

セミナーには、経営者や役員、担当社員ら2会場計50名が参加した。参加者らは、講師から年5日の年次有給休暇取得の義務化や、長時間労働を削減するための取組、同一労働同一賃金の注意点、業務改善助成金の概要や活用の方法など実務的な対応を学んだ。



金沢会場



能登会場

### 委員会の開催

#### 建築委員会

#### 県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会の開催

建築委員会(委員長 橋本和雄)の役員8名は、7月19日(金) ホテル日航金沢において、鈴木 稷県技監を含めた県土木・建築部局の幹部5名と、「令和元年度県土木部建築住宅課・営繕課等との意見交換会」を開催した。

橋本委員長、鈴木技監の挨拶の後、畝本秀一参与から今年度の県建築部局の事業概要について説明をいただいた後、三谷浩二郎建築住宅課長から「今年度の建築・住宅行政」について、熊田康也営繕課長から

「今年度の主な営繕工事」について、岡本 悟技術管理室担当課長から「営繕工事における注意点」についてそれぞれ説明があった。

各担当の説明・報告に続き、協会の坂東久雄総務企画部会長から建設業協会からの提案事項として

- 1) 調査基準価格（最低制限価格）の範囲の改訂について
- 2) 発注時期の平準化について
- 3) いしかわ土日おやすみモデル工事について
- 4) 現場作成資料の軽減について
- 5) 熱中症対策の現場経費率の加算について
- 6) 総合評価方式の運用について
- 7) 持続的かつ地域間格差のない営繕予算の確保について

を提案し、鈴木技監、畝本参与から丁寧な説明をいただいた。

最後に岡 昌弘副委員長の挨拶で閉会となった。



## 石川県公共建築事務連絡協議会の開催

建築委員会（委員長 橋本和雄）は、7月31日（水）ホテル日航金沢において県建築部局幹部職員と建築関係3団体の幹部役員による公共建築事務連絡協議会を開催した。

主催者側の橋本委員長が挨拶、続いて畝本秀一県参与、西川英治県建築士事務所協会会長、山下憲三県建築設計監理協会監事が挨拶の後、議題に沿って、初めに畝本県参与、三谷浩二郎建築住宅課長、熊田康也営繕課長から今年度事業計画等の説明があり、引き続き各団体の提言となった。

県建築士事務所協会より、「設計者選定について」、「設計監理業務の発注について」、「最低制限価格について」、「建築士事務所の管理研修会に対する知事指定について」、「耐震設計に係る支援制度の拡充について」、「委託業務の報酬（手数料）の改訂について」、県建築設計監理協会側より、「追加設計業務について」等についてそれぞれ要望の提言がなされた。

当協会からは、「施工条件の明確化及び適正な工期の確保について」、「1社指定となるような工法、材料の選定について」、「BIMの導入や情報共有システムの導入について」等の要望説明の後、県側より各々の提出案件に具体的な回答を頂いた。

その後、懇談に移り、BIMの導入状況、建築積算士の活動状況等について情報交換がなされた。最後に、岡 昌弘副委員長の挨拶で閉会となった。



## 土地改良委員会

### 農林合同（建設産業育成）セミナーの開催

（一社）石川県建設業協会（土地改良委員会）と石川県森林土木協会の共同主催による建設産業育成セミナーを7月8日（月）に石川森林文化センター（金沢市東蚊爪）で協会会員から66名の参加により開催した。セミナーでは「建設業法等改正（働き方改革）による変貌と対策」と題して、（株）コンピュータシステム研究所 松野哲哉氏から、変化する施工方法と今後の安全管理について講演された。

主な内容として、変化する施工方法では、ICT施工対象工種の拡大に加え生コンの情報化や要素技術の一般化（埋設型枠・プレハブ鉄筋）の促進。安全管理では、危険要因を洗い出し根本的に危険要因（災害）をなくすリスクアセスメント等について説明し、これらが「現場の生産性のさらなる向上」を支えるとされた。



### 北陸農政局長への施策提案

7月29日（月）午前11時から、山田修路参議院議員の同行を頂き、小倉会長、平櫻副会長、鶴山副会長、真柄土地改良委員長、西副委員長、岡田副委員長、小倉一夫副委員長、米田常務理事の8名で北陸農政局を訪ね、森澤敏哉北陸農政局長に対し、「農業農村整備事業の推進に関する提案書」を手渡し、施策提案を行いました。小倉会長の挨拶に続き次の3項目を要望し意見交換を行いました。

「地元企業の受注機会の確保」  
地方の建設産業が将来を見据えた経営計画の構築と人材育成に取り組むことが出来るよう国営事業等の実施に際し、地元企業を活用して頂くよう受注機会の確保を要望。



「改正品確法運用指針の徹底」  
農業農村整備事業では地形条件などから施工の制約を受けることが多く施工実態を反映し、適切な利益が確保出来るよう要望。

「農業農村整備事業予算の持続的かつ安定的確保」

建設産業が「地域の守り手」の使命を果たしていくためには、持続的で健全な企業経営が不可欠である。

このため、国及び県営の農業農村整備事業予算の持続的かつ安定的な予算確保を要望。

## 広報・研修委員会

### 企画部会の開催

広報・研修委員会(委員長 高田直人)の企画部会は、7月18日(木)午前10時30分から、石川県建設総合センター会議室において開催された。冒頭、高田部会長の開会の挨拶が行われた後、引き続き下記議題について次の通り審議・報告を行った。



- 1 協会報8月号について  
事務局説明の編集計画が承認された。
- 2 研修所からのお知らせ  
・第41回測量コンテスト結果  
・2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験準備講習の開催について報告がなされた。
- 3 その他  
今後の予定等について意見交換が行われた。

### 令和元年度「けんせつSDコンテスト」参加状況

令和元年度「けんせつセーフティー・ドライブ・コンテスト」が6月1日(土)から令和2年2月29日(土)までの9カ月間実施されます。本年度の参加状況及び年度別実施結果は下表のとおりですが、本コンテストへの参加を契機に安全運転への誓いを新たに一人でも多くの皆さんの無事故無違反達成を願っています。

令和元年度けんせつSDコンテスト参加状況

参加団体	令和元年度参加状況					
	参加企業数	前年比	参加チーム数	前年比	参加人員数	前年比
金沢建設業協会	36	+2	105	-1	521	-5
加賀建設業協会	18	-1	23	±0	114	±0
小松能美建設業協会	32	+3	75	+7	375	+36
白山野々市建設業協会	46	-16	65	-17	322	-84
河北郡市土建協同組合	26	±0	30	+3	141	+7
羽咋郡市建設業協会	19	-1	32	-1	160	-5
七尾鹿島建設業協会	25	±0	89	+2	438	+9
鳳輪建設業協会	26	+2	39	+2	195	+10
珠洲建設業協会	15	±0	54	+1	269	+6
石川県建設業協会	1	±0	3	±0	15	±0
合計	244	-11	515	-4	2,550	-26

過去5年間の実施結果年別推移

実施年度	参加チーム数	達成チーム数	チーム達成率	参加人員	達成者数	個人達成率
H26年度	523	295	56.4%	2,592	2,298	88.7%
H27年度	541	340	62.8%	2,692	2,443	90.8%
H28年度	548	321	58.6%	2,724	2,436	89.4%
H29年度	568	372	65.5%	2,821	2,570	91.1%
H30年度	519	336	64.7%	2,576	2,352	91.3%

## 建設技術研修所

### 「建設業経営講習会 in 能登2019」の開催

「建設業経営講習会 in 能登2019」を7月26日(金)に東日本建設業保証(株)、土木施工管理技士会との共催で輪島市の「のと里山空港ターミナルビル」で開催した。

講習会には、能登地区を中心に経営者や技術系社員など38名が参加した。鳳輪地区協会の福池正人会長、東日本保証株式会社の安藤路也石川支店長の挨拶の後、(株)建設経営サービスの黒岡茂雄氏から『「若手技術者のための原価管理基礎セミナー」～利益を確保するために何をすべきか～』について講演をいただいた。実行予算の作成手法や日常の原価管理の基である日報の取り扱いをはじめ、原価管理手法の取得など、建設現場で即適用できる貴重なお話を聞くことができた。

終了後のアンケートでは、参加者から「大変参考になった」「聞きやすく分かりやすい講習だった」など高評価をいただき大変有意義な講習会となった。



## 石川県土木施工管理技士会だより

### JCM セミナー (DVD 講習会) の開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、6月19日(水)石川県建設総合センター、7月19日(金)能登空港ターミナルビル4階講義室の2会場においてJCM セミナー (DVD 講習会) を開催した。

この講習会は、DVD による講義(建設業法完全解説、工事成績評定/工事評価点対策講座80点取る方法)を受講することにより、CPDS が5ユニット付与される。今回は、2会場で68名の参加があり、出席者は熱心に講義を受講していた。

当技士会では、今後、JCM セミナーを8月7日(水)・10月9日(水)、JCM 特別セミナーを8月29日(木)に石川県建設総合センターにて開催を予定している。



金沢会場



能登会場

# 業界時報

## 労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和元年分）

令和元年6月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	4	(11)19	4	(11)27	(4)26	289
小松監督署	9	(3)5	1	(3)15	(2)11	86
七尾監督署	2	(5)8	3	(5)13	(5)11	59
穴水監督署	4	(1)2		(1)6	(3)4	36
計	19	(20)34	8	(20)61	(14)52	462
前年同期	13	(14)25	14	(14)52		575

( )内は木建工事 内は死亡者数

## 令和元年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	185	179	103.4%	1,647	3,317	49.7%	1,832	3,496	52.4%
5月分	410	323	126.9%	881	1,707	51.6%	1,291	2,030	63.6%
6月分	316	413	76.5%	2,211	2,980	74.2%	2,527	3,393	74.5%
年度累計	911	915	99.6%	4,739	8,004	59.2%	5,650	8,919	63.3%
29年度累計		1,568	58.1%		10,444	45.4%		12,012	47.0%
28年度累計		1,196	76.2%		4,472	106.0%		5,668	99.7%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%	令和元年度	平成30年度	%
4月分	4,391	1,483	296.1%	374	180	207.8%	4,765	1,663	286.5%
5月分	3,243	1,863	174.1%	568	512	110.9%	3,811	2,375	160.5%
6月分	4,229	3,827	110.5%	6,519	1,694	384.8%	10,748	5,521	194.7%
年度累計	11,863	7,173	165.4%	7,461	2,386	312.7%	19,324	9,559	202.2%
29年度累計		4,693	252.8%		2,661	280.4%		7,354	262.8%
28年度累計		9,310	127.4%		4,732	157.7%		14,042	137.6%

合 計（民間＋官公庁）

	令和元年度	平成30年度	%		令和元年度	平成30年度	%
4月分	6,597	5,159	127.9%	年度累計	24,974	18,478	135.2%
5月分	5,102	4,405	115.8%	29年度累計		19,366	129.0%
6月分	13,275	8,914	148.9%	28年度累計		19,710	126.7%

# 会員消息

今月は届出はありませんでした。なお、変更等があった時点で届出頂くようお願い致します。

## 県協会からのお知らせ

### 令和元年8月行事予定

- 8月 2日(金) ドローン講習会 (第7回)
- 3日(土) ドローン講習会 (第7回) (金沢市七曲)
- 女性技術者のつどい (金沢ニューグランドホテル)
- 5日(月) 正副会長会議  
常任理事会  
総務企画委員会
- 6日(火) 土地改良委員会 正副・部会正副会議
- 7日(水) JCM セミナー
- 8日(木) 北陸防災連絡会議 幹事会  
(金沢河川国道事務所)
- 北陸地方整備局 局長・企画部長来館  
建退共端末事前下見
- 9日(金) 会報編集委員会
- 10日(土) 北陸新幹線県民会議  
(石川県地場産業振興センター)
- 18日(日) 自由民主党石川県第一選挙区支部総務会  
(金沢東急ホテル)
- 19日(月) 全建 北陸ブロック打合せ (東京)
- 20日(火) 広報・研修委員会 企画部会
- 21日(水) 全国建産連 総務委員会  
(東京 建設業振興基金)
- 人権啓発講演会 (西田幾多郎記念哲学宮)
- 22日(木) 専門技術研究会(～23日)  
(富山 富山河川国道事務所)
- 23日(金) 土地改良委員会 技術検討部会
- 24日(土) 三和公民館イベント (三和公民館)
- 北原良彦氏 黄綬褒章受章記念祝賀会  
(あえの風)
- 徳野光春石川県議会副議長就任祝賀会  
(ホテル金沢)
- 26日(月) 新・担い手3法に関する説明会(1部)
- 新・担い手3法に関する説明会(2部)
- 27日(火) 事務局打合せ  
経営者のためのBIMと情報共有システム研修会  
北陸建設青年会議 役員会・総会  
(富山 ホテルグランテラス富山)
- 28日(水) 北陸建設青年会議 親睦GF  
(富山 立山カントリー)
- 29日(木) JCM 特別セミナー  
北陸建設業協会 専務・事務局長会議 (富山市)
- 30日(金) ドローン講習会 (第8回)
- 31日(土) ドローン講習会 (第8回) (金沢市七曲)

### 令和元年9月以降の行事予定

- 9月 3日(火) 正副会長会議
- 11日(水) 石川県管工事協同組合設立五十周年記念式典・祝賀会 (ホテル日航金沢)
- 18日(水) 全建 協議委員会(東京 東京プリンスホテル)
- 19日(木) 広報・研修委員会 (ホテル金沢)
- 24日(火) 全国建産連 会長会議 (東京)
- 26日(木) 建災防 全国大会(～27日) (福岡市)
- 30日(月) 北陸建設業協会 会長会議  
(富山 ANAクラウンプラザホテル富山)
- 10月 1日(火) 東日本建設業保証(株) 社長来館
- 2日(水) けんせつフェア北陸 in 富山2019(～3日)  
(富山 富山産業展示館(テクノホール))
- 建設技術報告会  
(富山 富山産業展示館(テクノホール))
- 3日(木) 正副会長会議  
常任理事会  
金沢協会50周年記念式典 (ホテル日航金沢)
- 7日(月) ゴルフ大会 (片山津ゴルフ)
- 23日(水) 北陸地域懇談会 (富山 ホテルグランテラス富山)
- 11月 5日(火) 東日本建設業保証(株) 参与会  
(東京 パレスホテル東京)
- 15日(金) 地区協会合同研修会 (七尾市)

## 「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- 随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- 投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- 協会報の発行 毎月1日発行  
(毎月10日前後納入、会員送付)
- 謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、  
 (一社)石川県建設業協会事務局広報担当  
 TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

## 地区協会からのお知らせ

### (一社)金沢建設業協会

#### 【行事予定】

- 8月 1日(木) 建築：視察研修(～3日)
- 19日(月) 青年：技術防災セッション
- 27日(火) 土木：役員会
- 28日(水) 第3回技術社員研修会
- 29日(木) 記念事業推進検討部会
- 30日(金) ゴルフ委員会

### (一社)加賀建設業協会

#### 【行事予定】

- 8月 8日(木) 主要道路クリーン作戦
- 24日(土) 夏休み親子ふれあい木工教室

### (一社)小松能美建設業協会

#### 【行事予定】

- 8月 6日(火) 小松能美農林安全対策協議会役員会  
県青会役員会

- 7日(水) 道路クリーン作戦
- 21日(水) 健康診断会場(～22日)
- 27日(火) 監理技術者講習

### (一社)白山野々市建設業協会

#### 【行事予定】

- 8月 5日(月) 白山清掃登山(～6日)
- 8日(木) 道路クリーンキャンペーン
- 27日(火) 理事会

#### 【お知らせ】

- 9月 8日(日) 第7回白山白川郷ウルトラマラソン

### 河北郡市土建協同組合

#### 【行事予定】

- 8月 5日(月) 津幡土木事務所管内「道路クリーン作戦」

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

8月 7日(水) 土木部役員会  
9日(金) 羽咋土木管内道路クリーン作戦  
28日(水) 理事会

《お知らせ》

9月上旬 中能登農林総合事務所との意見交換会  
26日(木) 監理技術者講習会  
第16回「小学生の見た建設の絵」募集  
9月30日(月)迄  
10月 1日(火) 10日(木) 29日(火)  
管内生コン工場の品質管理監査  
6日(日) 建設機械試乗会  
「はくい福祉まつり」の特別企画として参加  
下旬 農林工事安全パトロール  
11月 8日(金) こども除雪車ふれあい教室(羽咋土木)

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

8月 7日(水) 監理技術者講習会  
9日(金) 道路クリーン作戦ボランティア

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

8月 7日(水) 「道路ふれあい月間」に伴う「道路おもてなし  
クリーン作戦」  
20日(火) 正副会長会議、理事会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

8月 8日(木) 道路おもてなしクリーン作戦  
理事会

関係機関からのお知らせ

生産性向上特別措置法と中小企業等経営強化法の固定資産税(償却資産)の特例措置について

金沢市資産税課

設備投資を予定している事業者の方には、下記の特例・支援措置がありますのでお知らせします。  
記

1 生産性向上特別措置法による特例措置

取得期間：先端設備等導入計画の認定日から令和3年3月31日まで  
対象者：中小企業者のうち先端設備等導入計画の認定(労働生産性年平均3%以上向上、市町村の導入促進基本計画に合致)を受けた中小事業者等(1)  
対象地域：国から導入促進基本計画の同意を受けた市町村  
対象設備：生産性向上に資する指標(2)が旧モデル比年平均1%以上向上する下記の設備  
【減価償却資産の種類(取得価格/販売開始時期)】  
・機械装置(160万円以上/10年以内)  
・測定工具及び検査工具(30万円以上/5年以内)  
・器具及び備品(30万円以上/6年以内)  
・建物附属設備(60万円以上/14年以内)

その他要件：生産、販売活動等の用に直接供されるものであること。中古資産でないこと  
固定資産税特例割合：ゼロ【対象年度：最大3年度分】

国等の支援措置：ものづくり補助金等で補助金の補助率増や優先採択、金融支援の措置

設備の取得：計画認定後に設備取得(必須)、認定後に設備の変更等がある場合には、変更申請し、認定を受けてからの取得となります。

- 1 固定資産税の特例措置を受けることのできる「中小事業者等」とは、資本金額1億円以下の法人又は従業員数1,000人以下の個人事業主等です。
- 2 生産性向上の基準となる指標の例...「単位時間当たりの生産量」、「精度」、「エネルギー効率」など

2 中小企業等経営強化法による特例措置

平成31年1月21日から平成31年3月31日までの間に経営力向上計画に基づき取得した一定の設備については、特例措置の対象となります。

中小企業等経営強化法による国等の支援措置

- 1 税制措置
  - (1) 中小企業経営強化税制
  - (2) 事業承継等に係る登録免許税・不動産取得税の特例
- 2 金融支援
- 3 ものづくり補助金等で優先採択(審査時の加点)
- 4 法的支援

上記1~4の支援措置については、中小企業庁ホームページの「中小企業等経営強化法に基づく支援措置活用の手引き」をご覧ください。か、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局(☎076 432 5401)までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

固定資産税の特例措置について	金沢市総務局資産税課償却資産係	(☎076 220 2158)
先端設備等導入計画について	金沢市経済局商工業振興課	(☎076 220 2193)
国等の支援措置について	中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局	(☎076 432 5401)